

ヒューマンスティック英語教育研究会・会員各位

ヒューマンスティック英語教育研究会 2026 年度・春季研究会

拝啓 先生方にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

平成 30 年（2018 年）に設立した当研究会も皆様のご理解ご支援を得て以来、児童・生徒の「人格の完成」を目指した英語教育の構築に向けて取り組んでおります。

さて、このたびオンラインにて 2026 年度・春季研究会を開催させていただくこととなりました。今回は、中学校実践から大脇先生、高等学校実践から森田先生、また特別支援教育の視点を生かした理論と実践について大阪商業大学の三山寿紀先生にお話いただきます。

皆さま及び当研究会のさらなる飛躍のステップとなる大会にしたいと願っております。知人や同僚の先生方をお誘いのうえ、奮ってのご参加をお待ちしております。

敬具

会 長 加賀田 哲也（大阪教育大学）

● 日時：2026 年 5 月 16 日（土） 13：00～15：35（受付：12：45～）

● オンライン

● 参加費：無料

● 参加方法：以下の Zoom リンクから直接ご参加ください。

<https://nufs-ac-jp.zoom.us/j/85076483241?pwd=2yVlwdb3uszKIvKiEmNXEXtLaN0uMA.1>

ミーティング ID: 850 7648 3241

パスコード: 807889

● プログラム

総合司会 柴田 直哉（大阪教育大学）

1. 開会あいさつ（13：00～13：05）

会長 加賀田 哲也（大阪教育大学）

2. 実践発表（13:05～14：00）

・中学校「未来の自分との対話を通じた表現活動の実践」

発表者 大脇 裕也（大阪商業大学）

概要： 中学 3 年生を対象に、「未来の自分」との対話を取り入れた英語表現活動を実践しました。本発表では、指導過程と生徒作品の分析から、生徒の自己理解の深化や他者との関係性への気づきについて考察します。

- ・高校「ことば」を通して自己を語る英語授業のデザインと評価ー英語コミュニケーションⅡ及び論理・表現Ⅱにおけるヒューマンスティック英語教育の実践研究ー

発表者 森田 琢也（うつほの杜学園）

概要： HELES 理念に基づき、高校英語授業における生徒の情意的変容と学びを質的に分析し、主体的・対話的学びの実現と評価の在り方を探究します。

3. 総会（14：00～14：15）

4. 講演（14：20～15：30）

「英語教育における合理的配慮と心理学的支援の接点を探る
ー 多様な学習者の理解と人間形成の視点から ー」

講師 三山 寿紀（大阪商業大学）

概要：本発表では、英語教育における合理的配慮と心理学的支援の接点に着目し、多様な学習者の行動や困難の再解釈を通して授業のあり方を検討します。さらに、対話を基盤とした人間形成の可能性についても考察したいと思います。

5. 閉会あいさつ（15:30～15:35）

副会長 尾崎 秀夫（創価大学）

6. 諸連絡

- | | |
|---------------|--------------|
| ・メンバーシップ、会費納入 | 稲葉 英彦（静岡大学） |
| ・研究紀要 | 柳田 綾（桜花学園大学） |
| ・読書会 | 尾崎 秀夫（創価大学） |

-
- 問合せ先： 柴田 直哉（shibata-n48@ex.osaka-kyoiku.ac.jp）
 - 研究会 HP [Humanistic-language-teaching-japan5 \(webnode.jp\)](http://Humanistic-language-teaching-japan5.webnode.jp)